

平塚市都市提携委員会の活動を紹介する情報誌です。題名は、高山、花巻、伊豆、平塚の頭文字をとって名付けました。

平塚市・友好都市観光PR展 ～がんばろう！平塚 がんばろう！高山・花巻・伊豆～



2月25日(木)～3月2日(火)まで平塚市観光協会にて新型コロナウイルス感染症の影響により、甚大な損害を受けている観光業界を盛り上げようと、アフターコロナを見据えて、友好都市三市（高山市・花巻市・伊豆市）と平塚市の魅力を紹介するPR展が実施されました。



ひらつか市民プラザにて各市のポスターやリーフレットを配架し、来場者には高山市から提供いただいた「湯の花（入浴剤）」をプレゼントしました。また、友好都市への応援メッセージを募集し、市民からは各友好都市との楽しい思い出やコロナ収束後の訪問の約束などの励ましの声が集まりました。このメッセージは後日友好都市にお送りする予定です。

花巻市と学校給食交流が行われました！！



友好都市である岩手県花巻市の花巻市友好都市交流委員会の主催により、新型コロナウイルス感染症の影響で友好都市同士の往来ができない中、せめて互いの特産品にちなんだ給食を食べてもらおうと、給食交流が実施されました。

平塚市においても全国学校給食週間である1月24日～30日の間で、全小学校に花巻市の郷土料理「ひつつみ」が提供されました。ひつつみとは、岩手や青森の南部に伝わる貝だくさんの汁で、小麦粉の生地を引っ張ってちぎることからひつつみと呼ばれます。取材に伺った松延小学校では、お代わりに行列ができるほど大人気でした。

一方、花巻市では平塚の特産品にまつわる食材を使った給食が提供されました。各給食センターで内容は少しずつ違いますが、「あじフライ」や「しらすと小松菜の煮びたし」は児童に好評だったようです。

児童にはお互いの友好都市について理解、興味を持ってもらうことにより、将来の友好都市交流の活性化につながることを期待しています。今年度は中止となってしまった交流事業が来年度は実施できますように…☆



●松延小学校の献立（1/29）●
ご飯、ひつつみ、豚肉のかわり揚げのり納豆ふりかけ、牛乳

友好都市のパンフレットについて：7階の姉妹都市ローレンスの部屋（コミュニティラウンジ）にて友好都市3市のパンフレットを随時配架しております。各市のイベント情報やクーポンも配架しておりますので、ぜひお立ち寄りください。

次回の発行は、6月を予定しています。（平塚市都市提携委員会事務局 平塚市文化・交流課交流親善担当）